

## 東松島産「宮戸の桃」の収穫について

本市宮戸地区の奥松島果樹生産組合「いちじくの里」では、8月3日から桃の収穫が始まりました。

この取組は、宮城県の地域営農再開プロジェクトの一環として、水田の一部を転作果樹園として活用しているもので、同生産組合では平成28年3月に桃の定植を行いました。

桃は、「まどか」70本と「紅錦香（くにか）」70本に「あかつき」30本を加えた3種類・計170本で、施肥・消毒など手を掛けて丹念に栽培を行ってきました。

昨年度は、糖度15度を超えるみずみずしく甘い桃が約15,000個収穫され好評を得ており、今年は35,000個の出荷目標を掲げています。

令和元年度 販売の様子



令和元年度 着果の様子



令和元年9月1日（日）に実施した宮戸地区「もも狩り体験」の様子



問い合わせ：奥松島果樹生産組合直売 090-7060-4625

産業部農林水産課農政係 0225-82-1111（内線 2144）